城南学園幼稚園 園長 太田友子

#### 令和5年度 教育評価の結果について

昨年 12 月実施の『教育アンケート』の結果をもとに、下記のとおり、学校関係者評価委員会を開催しました。

つきましては、教育評価の結果を別添のとおりご報告いたします。

記

## 城南学園幼稚園 学校関係者評価委員会

日時:令和6年3月6日(水)

会場:城南学園幼稚園 園長室

内容

#### 1. 趣旨

学校教育法の改正により、平成20年度から「学校は文部科学大臣の定めるところにより、当該学校の教育活動その他の学校運営の状況について評価を行い、その結果に基づき学校運営の改善を図るため必要な措置を講ずること」とされている。

本園では、従前より「年度末反省」及び行事ごとに「保護者アンケート」を行ってきたが、上記法律の趣旨に鑑み、学校評価の一層の充実を図るため、平成26年度より学校関係者評価委員会(以下委員会)を設置する。

#### 2. 評価の対象と意図

評価対象は、「教育力」「経営・運営力」「人材力」「その他」とし、幼稚園の運営状況 及び教育活動についてその成果を検証し、必要な改善点を明確にし、さらなる質的向 上を果たす。また、幼稚園が適切に外部に対して説明責任を果たすことにより、保護 者や地域からの信頼を高め、連携を促進していくことを期待している。

- 3. 委員会の構成 (令和5年度 敬称略)
  - ·大方 美香 (大阪総合保育大学 学長)
  - 菅 正隆 (大阪城南女子短期大学 学長)
  - •河岡 秀典 (城南学園小学校 校長代行)
  - ・東上 直 (保護者会 会長)
  - · 竹内 昭圭 (地域代表)

### 学校委員

・太田友子 (園長)・藤井義智 (事務局長)・戎島 歩 (主任)

## 城南学園幼稚園

# 学校関係者評価委員会 設置要項

令和6年3月6日

#### 1. 趣旨

学校教育法の改正により、平成20年度から「学校は文部科学大臣の定めるところにより、当該学校の教育活動その他の学校運営の状況について評価を行い、その結果に基づき学校運営の改善を図るため必要な措置を講ずること」とされている。

本園では、従前より「年度末反省」及び行事ごとに「保護者アンケート」を行ってきたが、上記法律の趣旨に鑑み、学校評価の一層の充実を図るため、平成26年度より学校関係者評価委員会(以下委員会)を設置する。

#### 2. 評価の対象と意図

評価対象は、「教育力」「経営・運営力」「人材力」「その他」とし、幼稚園の運営状況 及び教育活動についてその成果を検証し、必要な改善点を明確にし、さらなる質的向 上を果たす。また、幼稚園が適切に外部に対して説明責任を果たすことにより、保護 者や地域からの信頼を高め、連携を促進していくことを期待している。

- 3. 委員会の構成 (令和5年度 敬称略)
  - ·大方 美香 (大阪総合保育大学 学長)
  - 菅 正隆 (大阪城南女子短期大学 学長)
  - ·河岡 秀典 (城南学園小学校 校長代行)
  - ・東上 直 (保護者会 会長)
  - 竹内 昭圭 (地域代表)

### 学校委員

・太田友子(園長) ・藤井義智(事務局長) ・戎島 歩 (主任)

#### 4. 委員会の開催

委員会の開催は年1回とする。(2月から3月にかけて)

- 5. 評価結果の報告と公開
  - ・設置者(理事長)に報告(3月)
  - 幼稚園ホームページ(4月)に掲載

### 2023年度 教育アンケートの結果について

例:190 名(99%)(+4%) | 肯定的な回答の人数は 190 名(99%)で昨年度比(+4%)

### : 保護者の声

#### <園の特色>

「幼稚園全体が明るく開かれた雰囲気があり、好感が持てる(11)」190 名(99%)(+4%)で、その中で高い肯定的な回答は64%で昨年度より10%増加している。「教員は、保護者との信頼関係の構築に努めている(17)」189 名(99%)(+3%)で、その中の高い肯定的な回答が62%で昨年度より14%増加である。また、今年度より設定した評価項目「子育て支援として、園の「共に育てる」方針は効果的である(21)」172 名(90%)で、その中で高い肯定的な回答は48%であった。

これは、園の経営方針「育つ幼稚園」のもと、「共に育てる」保護者との信頼関係づくりに努めてきた成果であると受けとめている。家庭生活と園生活との連携により、幼児期の特性を踏まえたふさわしい教育環境を実現するため、今後も(11)と(17)に注力しながら、「共に育てる(21)」関係づくりを推進していく。

「教育理念にある共に育てるというところで、担任の先生だけでなく園全体の先生方皆で子ども一人一人を見守ってくださり、家庭までサポートしてくださり心強い園です。」

「先生方が明るく笑顔で声をかけてくださるので、元気をもらい日々の育児への活力となって います。」

「子どもだけでなく、親まで目を配って下さるよい幼稚園だと思っています。」

#### <教育方針と教育力>

**教育力**では、まず「園の教育は、お子さんに合っていて満足している(4)」188名(98%)(+3%)で、その中の高い肯定的回答は 62%で昨年度より 24%増加した。次に、「総合学園の特色を生かした専門性の高い幼児教育を展開している(1)」183名(95%)( $\mp0\%$ ) で、その中で高い肯定的な回答が 44%で、昨年度より 12%増加した。さらに「教育理念「小学校につながる確かな学びの基礎を培う幼児教育」は現代の教育課題を踏まえており、それに沿った教育活動が展開されている(2)」183名(95%)(-2%)で、その中で高い肯定的回答は 51%で、昨年度より 11%増加した。

評価項目(1)(2)は本園教育への期待として位置しており、満足度(4)は、その期待に応えるべく教育を実施できていると考えている。

「幼稚園から大学まであり、大学のイベントなども子どもが楽しく参加できるものが色々あって 有難く思います。」

「学生さんとの触れ合いも子どもにとってよい刺激になっています。」 「子どもたちがのびのびしながら小学校につながる学びができています。」 「答えを見つけだすことや、自立に向けてしっかり導きだしていただけています。」 「子ども本来の特性を伸ばしながら可能性を引き出してくれています。」 **教員の指導力**に関して、「教員は、子ども理解に努め、誠実に保育に取り組んでいる (15)」189名 (98%) (+1%) で、その中の高い肯定的な回答は 63%で、昨年度より 14%増加している。

この項目は、保育者の基本的な姿勢として極めて重要である。園内研修では、適時事例をあげながら日々の実践力に活かされることをめざして実施している。教職員アンケート「園内研修は、日々の指導に活かされる内容となっているか」では、全教員が「大変満足」との評価をしている。

「教員の質が高く、責任感をもってしっかり教育をしてくれています。」 「子ども一人一人を把握されていて保育に取り組まれていてそういう意味で信頼しています。」 「個の実態を踏まえて、集団及び個別双方において適切な関わりをしてくれています。」

#### <教育内容>

教育成果として、子どもの成長が感じとりやすい園行事については、「園行事(内容、回数)に満足している (例) 運動会、作品展、生活発表会 (5)」186名 (97%) (+1%) で、その中で高い肯定的な回答は 62%で、昨年度より 22%増加している。

行事等の目的を吟味しながら、今後もよりよい内容や実施の有り方についても引き続き 模索していきたい。

「年間の行事が充実していてたくさんの経験や思い出をつくることができている。」 「宿泊行事や水泳教室など貴重な経験になっている。」

本園の教育内容「3つのからだ・こころ・ことば」の力を育てる教育活動に満足している(3)」188名(96%)(-1%)で、その中の高い肯定的な回答は49%で昨年度より7%増加している。

毎月発行の学年だよりには、3つの力について具体的な園児の姿を示して解説しており、保護者の理解も深まってきている。今後も継続して、インスタグラムで発信するなど、教育活動の「見える化」を一層推進していく。

「子どもたちの「自分でできた」を増やしてくれるようなのびのびと自分のペースで成長できる教育をしてくださっている。」

「自分の意見を発表する場面があり、しっかりと自分の意思を伝える子どもに育っています。」 「年長児になると、毎日の出来事をカードに文字や絵を使って書いているので、毎日何が楽しかったのかが伝わってきています。」

「保育の中で、体操や音楽、英語、かがくタイムなどがあり、充実しています。」

#### <運営力>

「教職員間での報告・連絡・相談を生かした組織的な運営に努めている(12)」193名(92%(+5%)で、その中の高い肯定的な回答は46%で昨年度より5%増加した。

教職員全員で課題共有の場を重視しており、課題解決の方法等について具体的に確認している。教職員の危機管理能力については個々に応じながら組織力として高めていく。

「クラブ活動もバス通園もあり、毎日違うのに全てに対応して下さり大変助かっています。急な

依頼や変更も臨機応変に対応できる先生方は素晴らしいと感じております。」 「預かりの先生もとても親切で、迎えに行った時、些細なことも報告してくれとても嬉しいです。」

#### <危機管理>

「避難訓練、緊急メール配信、警備員配置など危機管理に努めている(13)」177名(92%)( $\mp$ 0%)で、その中で高い肯定的回答は 46%で昨年度より 5%増加している。「Facebook、HP、LINE、インスタグラムなどの情報発信は効果的である(10)」169名(88%)(-1%)で、その中の高い肯定的な回答は 40%で昨年度より 11%増加している。

今年度アプリ配信やインスタグラムを取り入れて好評である。

「日常をどのように過ごしているのか気になるのですが、幼稚園の様子をインスタで見られるので楽しみにしています。」

「アレルギー対応をはじめ、給食の安全管理に努めている(14)」186名(97%)(+19%)と肯定的回答が大幅に増えた。その中でも高い肯定的な回答は62%で昨年度より31%も増加した。

このように完全給食化には大きな反響があり、週1回の弁当の解消が子育て支援の一助となったようである。と同時に、栄養価やメニューも含め改善・充実を図っており、子どもたちの食べる量も一層増加している。

アレルギー対応について、園内研修の最優先課題に据えて全教職員対象に実施して、安全体制の徹底を図っている。

「週5日の給食に変わったことでとても有難く思っています。今の大人はいつも時間に追われていて子どもとゆっくり向き合って話すことがしづらくなっている気がします。たかだか10分のお弁当の作成時間かもしれませんが、子どもにとってはとても大切な10分。その朝の時間に心の余裕ができ、気持ちよく送り出すことができることは親子共々幸せなことだと思っています。」

#### <子育て支援>

子育て支援として「**早朝・預かり保育**に満足している」157名(82%)(+2%)で、その中で高い肯定的な回答は56%で昨年度より10%増加している。

「フルタイムで働いていても全く不便を感じず、とても満足しています。」 「預かり保育でもお弁当持参と給食の選択制が実施されて助かりました。」 「預かり保育中に課外クラブもあり、共働きでも幼稚園に通うことができてよかったです。」

「バス送迎(ルート・方法」には利便性がある(9))」(88%)(-8%)である。園児の約半数がバス利用しており、今後もルートの見直しやバス停の増加等、改善・充実を図っていく。

「バス送迎が行きや帰りだけの片道を利用できればいいのにと思います。課外クラブの方も多いので、バスの乗り方にも幅があってもいいのかなと思います。」 「以前バス停のアンケートで停留所でヒヤヒヤした件をお伝えしたところ、その内容をヒヤリングして下さり、停留所の変更を行うという連絡をいただき、たくさんある数の声を拾って下さり、 迅速に対応して下さったことに感謝しております。」

#### <まとめ>

子ども・保育者・保護者が「育つ幼稚園」をめざし、教育方針「小学校につながる確かな学びの基礎を培う幼児教育~豊かな遊びから確かな学びへ~」を掲げ、保護者の皆様とは「共に育てる」パートナーとして信頼関係の構築に努めながら、教育活動を実施してしてまいりました。

今回のアンケートの特徴として、全体的に高い肯定的な回答(強く思う)が増加しており、本園教育への理解が深まっていると感じています。

とりわけ、注目するのは、「園の教育はお子さんに合っている(4)」198名(98%) (+3%)が肯定的で、その中で「園の教育は合っていると<u>強く思う</u>」では、昨年度の38%から62%へと24%も伸びていることです。

次に紹介するのは教育アンケートでいただいた保護者の声です。

今後も、子どもを真ん中にして、保育者、保護者が「共に育つ」ような幼稚園づくりに、教職員とともに励んでまいります。貴重なご意見をありがとうございました。

- 「インスタライブなどありのままの幼稚園を見せていただき安心するとともに、いつ誰が見ても恥じないという自信が感じられる。不祥事が多い世の中で質の高い教育を受けられていることに喜びを感じています。」
- 「楽しい行事もたくさんあり親子ともども大変満足・感謝しているのですが、その 分先生方の負担が大きいのではないかと勝手に心配しています。ほとんど手伝 いの要請もなく、働いている方にはとってもすごく助かる幼稚園だと思いますが、 有志でお手伝いできることもあると思います。先生方の笑顔が続くようにどうぞ 無理をされずに声をかけてくださいね。」

## 城南学園幼稚園

# 令和5年度 教育アンケートによる教育評価

# 協議委員用 5名

-5E D	評価		内 容		協議委員名			[大方・菅・東上・竹内(敬称略)]				
項目				Α	В	С	?	ご意見・感想など				
園の特色		A	幼稚園全体が明るく開かれた雰囲	4	0	0	0	・毎年、園を進化させようと、園長先生をはじめと				
	A		気があり、好感がもてる。(99%)	4	0	0	0	する先生方の努力や取組を感じることができて				
教育方針	В	A	「小学校につながる」 (95%)					嬉しく思います。				
		В	「総合学園のよさ」 (96%)	4	0	O	О	・バスの価格の工夫が実現することを願っていま				
		В	「共に育てる」関係づくり(90%)				す。今年も子どもたちの元気な声が園庭から聞					
教育内容	В	A	3つの力 (98%)					こえてくるのを楽しみにしています。				
		В	外部講師による教育(98%)	3	1	Ο	0	・よく努力されていると思います。IT時代に合わ				
		В	行事内容・回数等(97%)					せて全園児にタブレットを持たせるなど他園と				
運営力	A	В	報告・連絡・相談(92%)	3	1	0	0	の差別化を益々図るべきだと思います。				
		A	全教職員で対応	3	1		0	・入園を決めた理由は「小学校につながる」でした。				
危機管理	В	В	情報発信(88%)	0	-1	0	-1	給食が完全実施されたことは小学校の給食にも				
		В	危機管理(98%)	2	1	0	1	つながりよいと思います。「子どもが楽しい」が				
教育力	A	A	幼児理解と誠実な保育(98%)					一番だとは思いますが、保護者や家庭の生活に				
		В	集団を活かした創意工夫のある保					変化が現れた場合、臨機応変に対応していただ				
			育(98%)	4	O	0	0	けると助かると思います。				
		A	保護者との信頼関係の構築(99%)					・全ての項目において肯定的回答が増加している				
		В	発達差、個人差に応じた保育(98%)					ことが素晴らしいと思いました。園長先生自ら				
施設	A	A	安全・安心な施設(99%)					が大学院まで行かれ学びを深められた結果だと				
		A	清潔・安全な整備(99%)	3	0	0	1	思い敬服しております。				
以加		В	車送迎によるマナー				・教育内容の成果は特に直ぐに結果が出にくいも					
給食	A	A	アレルギー等への対応 ((97%)	4	0	0	0	のですが、熟成されてきたかと思います。				
和良		A	回数・内容・量の改善	4	<del>-1</del> 0 (		U	・完全給食にされて大賛成です。保護者のご苦労も				
通園	В	В	安心・安全な運行	1	1 2 0 1		1	ありほっとされたと思います・				
バス	Ъ	В	利便性(90%)	1			1	・バスの利用の多様性に対応できるようにチケッ				
預かり	В	В	安全・安心な運営 (82%)	1	9	0	1	ト制、半額性であるとよいと思います。「誰でも				
保育	ע	В	利用方法の簡素化	1		J	1	通園制度」もできますので緩やかに考えていか				
課外	A	A	種類:10クラブ	2	2 1 0 1		1	れたらと思います。				
クラブ	A	В	内容・回数・料金(91%)									

- ・ICT化、スマホですべての手紙が見られるよう にして、印刷物を減らしたりドキュメンテーションを配信したり、未来への一考を期待します。
- ・保護者の参画型の取り組みを提案されたら良 いかと思います。

# 令和5年度 教育アンケート

16名

教職員用

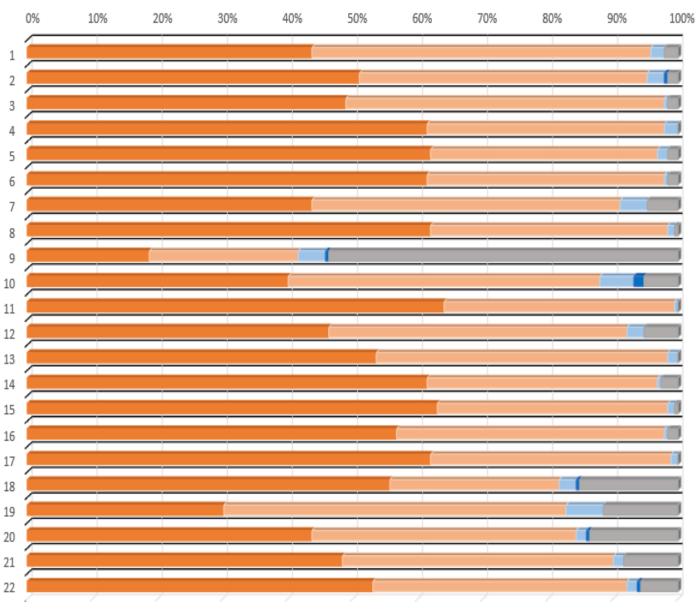
T百	項目	内容	評価の観点			価	西		
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	P ) <del>位</del>	□十一川□▽ノ隹だっ穴	5	4	3	2	1	?
教	教育計画力	園の教育理念や方針に基づいた保育計画により、保育を展開している。	園の教育理念や方針に基づいた保育計画を立て、実施後に考察・評価を加え て保育の向上を図っているか。	12	4	0	О	0	О
育	ことばの力	ことばの力を育成する保育活動をしている。	子どもたちは、絵本や話し合い活動が好きになってきているか。	11	4	0	0	0	1
H	からだの力	からだの力を育成する保育活動をしている。	子どもたちは、体を動かす遊びが好きになってきているか。	13	3	0	0	0	0
力	12 0 12 0 J J	がりたりがを自成する体育伯動をしている。	子どもたちは、挨拶・感謝・折り合うなどの心が育ってきているか。	$\frac{13}{12}$	4	0	0	0	0
	こころの力	こころの力を育成する保育活動をしている。	子どもたちは、友だちとの活動に楽しさを感じるようになってきているか。	13	3	0	0	_	0
					_	Ŭ		0	
<b>∜</b> ∀			園の職員会議、企画会議、学年会議は機能しているか。	14	2	0	0	0	0
経	/ / / I	チーム力を発揮する組織になっている。	教職員は、教育方針を意識して日々の保育に臨んでいるか。	13	3	0	0	0	0
27.4	組織力		教職員は、報告・連絡・相談を徹底して実行しているか。	11	5	0	0	0	0
営			職場は、明るく開かれており、働きやすい雰囲気があるか。	15	1	0	0	0	0
•		保護者や地域から「見える幼稚園」になってい	HP・LINE・インスタグラム・園長室 (学年) だより・写真掲示などは、「見	14	2	0	0	0	0
運	発信力	3.	える幼稚園」につながる方策になっているか。			J			$\coprod$
201			招待保育・園庭開放・体験保育は、園児募集に効果的であるか。	14	2	0	0	0	0
営	連携力	城南学園の特色を生かした取り組みをしてい	小)体験入学・模擬テスト 高)見学との連携はできているか。	8	5	2	0	О	1
	建扬刀 	る。	大) 教育実習・保育見学・夏祭り・クリスマス会など連携ができているか。	9	7	0	O	0	0
力	安全管理力	安全・安心な環境づくりをしている。	防災マニュアルの作成など安全管理の対応は迅速・的確であるか。	12	2	2	0	0	0
	成長力	R=PDCA(自己評価システム)がある。	よりよい園づくりに保護者・教職員アンケートを活用しているか。	15	1	0	0	О	0
人	****	園内研修が教育目標に向けて充実している。	園内研修は、日々の指導に生かされる内容となっているか。	16	0	0	0	О	0
材	教員育成	園外研修が各自の成長課題に応じている。	教職員は、各自の成長課題を意識して向上に努めているか。	13	3	0	0	О	0
力	幼児理解力	個に応じたきめ細やかな保育力を高めている。	担任は、幼児理解に努め、保育に誠実に向き合っているか。	12	4	0	0	О	0
	保護者対応力	信頼関係を築き、保護者対応力を高めている。	担任は、保護者と良好な(信頼)関係を築くための努力をしているか。	12	4	0	0	0	0
そ	特色ある	小学校につながる学びの基礎を培う幼児教育	発達段階に応じた学びの芽生えを意識してみとり、振り返り活動で言語化	10	4	0	0	0	0
$\mathcal{O}$	教育活動	を豊かな遊びを通して展開している。	や対話などにより、気づきが深まるような働きかけをしているか。	12	4	0	0	0	U
他	子育て支援	預かり保育・早朝保育の充実を図っている。	園は、無償化の趣旨に則り、子育て支援の向上に努めているか。	11	5	0	0	0	0

対 象:199人回答/192人(回答率 96%)

実施日:令和5年12月 記名式

# 総合学園の特色を生かした専門性の高い幼児教育を実施している。 2 教育理念「小学校につながる確かな学びの基礎を培う幼児教育」は、保護者 の期待に応えるにふさわしいものである。 3つ (からだ・こころ・ことば) の力を育てる教育活動が展開されている。 園の教育は、お子さんに合っていて満足している。 | 園行事 (内容、回数) に満足している。例 運動会、作品展、生活発表会 外部講師による教育活動(英語・学習・体育・かがくタイム)は充実している。 課外クラブ(内容・回数・費用)は充実している。 施設・設備の環境整備は充実しており、清潔感がある。 9 バス送迎 (ルート・方法) には利便性がある。(個人送迎の場合?を選択) 10 Facebook、HP、LINE、Instagram など、情報発信は効果的である。 幼稚園全体には明るく開かれた雰囲気があり、好感がもてる。 11 12 教職員間での報告・連絡・相談を生かした組織的な運営をしている。 13 避難訓練、緊急メール配信、警備員配置など危機管理に努めている。 14 アレルギー対応をはじめ、給食の安全管理に努めている。 15 教員は、子ども理解に努め、誠実に保育に取り組んでいる。 16 教員は、集団を生かした創意工夫ある保育に取り組んでいる。 17 教員は、保護者との信頼関係の構築に努めている。 18 子育て支援として、早朝・預かり保育は役立っている。 17 19 子育て支援として、子育て相談「すくすく」、関長室だより、学年だより、「ちょこっとサロ ン」は役立っている。 20 子育て支援として、未就期別たんは紅組、関ロ開放、親子広場、体験保育は役立っている。 21 子育て支援として、園の「共に育てる」方針は効果的である。 に努めている。

# 令和5年度 教育アンケート



■強く思う■思う■思わない■強く思わない■分からない